

パソコンを廃棄する際の、情報漏洩対策は万全ですか？

廃棄しようと思っているパソコンで学生の成績や学生相談、研究用データ、入試問題の作成等の機密情報を扱いましたか？もし、外部に漏れてはいけない情報を扱っている場合は、データを完全に消去してから廃棄してください。

情報基盤本部では、情報漏洩防止策としてハードディスクやフロッピーディスク、ビデオテープや磁気テープ等の磁気媒体の記録情報を完全に消去する装置を導入しました。

パソコンやサーバを廃棄する際に、データ消去ソフトウェアでディスク上のデータを復元不能にしたり、ディスクを物理的に破壊していただいた作業が、わずか15秒で実現可能となりました。ソフトウェアでは消去不可能な故障ハードディスクでも、この装置なら消去可能です。外部に公開できない映像などが記録されたビデオテープや録音テープ等も、同様に15秒程度で消去可能です。

〔注意事項〕

1. ハードディスクは制御信号（サーボ信号）を含めて一切の情報が消去されますので、消去処理後はパーティション作成やフォーマット処理等による再使用は出来ません。
したがって、リース品、レンタル品のような「初期状態に戻して返却する」義務があるような機器に使用することは出来ません。使用不能にして返却することが特別に許可されている場合を除いて、賃借物には使用しないでください。
2. フロッピーディスクや磁気テープには、再使用不可能な製品もあります。消去処理後は、フォーマット処理しても使用出来ない場合がありますので、ご注意ください。
3. USBメモリ、SDメモリ、メモリーカード、MO（光磁気ディスク）、CD、DVD、SSD、携帯電話等は消去処理出来ません。

消去装置の利用手順

手順1 「機器備品廃棄申請書」を作成

申請書はこちらからダウンロードできます。➡ <http://www.meiji.ac.jp/isc/announce/hdd-erazer.pdf>
廃棄申請部署（分任管理責任者または分任管理補助者、および担当者）の押印が必要です。

例： 物品の設置場所 → 廃棄申請可能部署（押印部署）
駿河台キャンパス 研究室 → 各学部等事務室、教務事務室
和泉キャンパス 研究室 → 和泉教務事務室
生田キャンパス 研究室 → 各学部事務室

そのほか、申請書作成についてのご不明な点等につきましては、資産管理課（内線4116）まで、お問い合わせください。

手順2 システム企画事務室・和泉メディア支援事務室・生田メディア支援事務室へお持ちください。

手順1で作成した「機器備品廃棄申請書」および「消去対象物（パソコン内ハードディスク・電磁的記録媒体）」をお持ちください。

手順3 消去後返却

消去後、消去済み対象物および「機器備品廃棄申請書」へ消去済みスタンプを押してお返しします。申請書を、資産管理課、和泉キャンパス課、生田キャンパス課へ提出してください。

お問い合わせ先： システム企画事務室（内線4454）
駿河台キャンパス 12号館 3階

パソコンの処分　それでホントに大丈夫？

データ漏洩が問題になっている昨今。今のパソコンの処分方法で本当に安心ですか？
個人情報、1つや2つ漏洩しても大した事ないと思いませんか？
もしデータの漏洩が起きると、新聞やインターネットで世界中に知れ渡り
社会的信用の失墜はもとより、経営上の損失は計り知れないものになってしまいます。
しかも漏洩データの回収はほとんど不可能です！
もう1度パソコン処分時の対策を考え直してみてもいいのではないでしょうか？

① 消去ソフトを使っているから大丈夫！？

時間がかかりかかります。
最近のパソコンは250GB、500GBと容量が増えています。何日かかるでしょうか？
また、調子が悪くソフトが動作しなかったり、途中で停止したりするとデータはもちろん消えていません。

② 業者に任せているから大丈夫！？

実際2008年の事例では、廃棄物処理業者に記録媒体を粉碎条件で回収委託したにもかかわらず、情報流出がありました。
また、輸送中の事故、紛失の可能性も気になります。

③ 物理破壊しているから大丈夫！？

HDDをハンマーで叩いたり、ドリルで穴を開けた場合、見た目は破壊され動きませんがデータを消去したわけではありません。
部分的にでも復旧される可能性があります！

④ 磁気消去装置で消去しているから大丈夫！？

ここ3年ぐらい前からHDDに記録する方法が水平磁気記録方式から垂直磁気記録方式に変わってきています。
従来の磁気消去装置では水平記録のHDDしか消去することができません。

レーザー そこで ERAZER の出番です！！

- この装置では最新の技術（特許申請中）を使い、水平・垂直型の記録方式に関係なくHDDのデータを消去します。
- 消去ソフト方式と違い一瞬で消去してしまいます。もちろん操作手順は簡単です。
- 物理破壊と違い、消し残しはありません。
- 業者に廃棄委託するにしても ERAZER を使いデータを消去しておけば、後の情報漏洩リスクもありません。

お問い合わせ先：システム企画事務室（内線4454）
駿河台キャンパス 12号館 3階

20 年 月 日

機器備品廃棄申請書

申請部署	分任管理責任者	印	担当者
	分任管理補助者	印	

品 名		規 格 ・ 形 状			配 置 場 所	
備品番号	数量	単価	金額		取得年月日	
理 由						

記 入 不 要	勘 定 科 目	売却・移管等相手方	売 却 金 額			処 理 日	
	取 得 価 格	改定取得価格	前期末未償却残			前期末償却累計	
	当 期 償 却 額	期 末 償 却 累 計	期 末 未 償 却 残			残 存 価 額	
	処 理						
	決 済 日	決 裁 番 号					

担当理事	財務部	各キャンパス課	